

監督会議 打ち合わせ資料

※ 大会の申し込みについて

- ① 中学生新人学年別卓球大会の申し込みは、ホームページからダウンロードして「メールでの申し込み」と「その申込書を印刷したものを郵送またはFAX」にてマブチスポーツに送ってください。
- ② 申込書の受け付け整理は学校コードを参考にしていますので、必ず学校コードを記入してください。
- ③ 本年度より、組合せトーナメントの配布は本部では行いません。徳島県卓球協会のホームページ上に公開していますので、各チームで印刷して選手に配布してください。

1. 大会の運営について

- ① 現行の日本卓球協会の定めるルールに基づいて試合を行います。(タイムアウト制は、採りません。)
- ② 予選リーグ戦で1位になった選手は、決勝トーナメントに進みます。
- ③ 各学年、ベスト16(点線で区切られた枠)以上の選手には賞品が、ベスト8以上の選手には賞状があります。(ベスト8・第5位, ベスト4・第3位, 2位・準優勝, 1位・優勝)
※賞状・賞品を受け取ってからお帰りください。
- ④ 予選リーグ戦は、1年男子→2年男子→1年女子→2年女子の順に行います。
決勝トーナメントも同じ順になるので、進行に協力できるように配慮してください。
- ⑤ 予選リーグ戦は、点数まで正確に記録してください。
- ⑥ 予選リーグ戦で1位になった選手は、リーグ戦終了後、対戦表を持って、本部席に結果を知らせてください。(勝敗が同じになった場合には、全員で本部席まで来てください。
最下位だった人は、次のリーグが入るまで旗を揚げておいてください。)
- ⑦ 予選リーグ戦は、3人のうち試合をしない人が審判をしてください。棄権があつて2人になった場合は、次のリーグ戦をする人のうち1人が審判をしてください。
- ⑧ 決勝トーナメントは敗者審判になります。試合をして負けた人は次の試合の審判をしてください。
2年女子の予選リーグ戦では、予選3位の選手に決勝トーナメント1回戦の審判をお願いすることになります。※放送に注意してください。※筆記用具・試合球はコートに置いておいてください。

2. 開会式までの生徒の動きについて

- ① 組み合わせ表を生徒に渡し、各選手に試合をする予選リーグ戦の組番号を確認させてください。

組番号の例 「③-30」

30は30コートを、③はそのコートで3番目のリーグ戦を表しています。

「③-30」全体で組番号となります。

※決勝トーナメントでは組番号で選手を呼びます。選手に覚えさせてください。

- ② 各選手に組番号が伝えられたら、次の図のように整列するので、引率の先生方は、生徒の誘導をお願いします。特に1年生は要領がわからないと思うのでよろしくお願いします。

本部席(ステージ)

①-1	①-50	②-34	③-23	④-13	④-56	⑤-35	⑥-12
...
...
...
①-49	②-33	③-22	④-12	④-55	⑤-34	⑥-11	⑥-53

フェンス

フェンス

フェンス

それぞれのフェンスの間に、学年ごとで、卓球台をはさんでトーナメント表の通りに3列(4人リーグの場合は4列)で整列します。トーナメント表の左の予選リーグのグループは卓球台の左に、右の予選リーグのグループは卓球台の右に並ばせてください。

- ③ 予選リーグ戦は、左端の選手(1の選手)が各リーグ戦の代表者になります。整列したときに予選リーグ戦の対戦表を配るので試合をするときに、代表者が自分たちの試合をするコートに持ってきてください。